

「建築数量積算基準」講習会のご案内

■積算協会、建築CPD情報提供制度の認定プログラム、建築士会・・・CPD単位 **5単位**

後援 国土交通省

主催 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

協賛 (公益)徳島県建築士会 (一社)徳島県建築士事務所協会 (一社)徳島県建設業協会
(公社)広島県建築士会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)広島県建設工業協会

建築数量積算基準は、建築積算における工事価格を作成する上で基本となる数量を算出するための計測・計算方法を定めたもので、積算業務のみならず、見積担当者、設計者、現場担当者など建設工事全般に携わる者にとって最も重要なものです。

「建築数量積算基準・同解説」としてさまざまな改定を加え、「改修」、「ラーメン構造と壁式構造の躯体数量算出に関する規定について集約化」、「建築工事標準仕様書JASS 5 鉄筋コンクリート工事（日本建築学会）の改訂に伴い、躯体解説の見直し」、「鉄筋数量算出に必要な参考資料の添付」など内容の充実を図ってまいりました。そしてこの度、平成29年版が発刊され、平成23年版までに確立してきたものをブラッシュアップしております。

この「建築数量積算基準」は民間のみならず公共工事全般に活用できる基準であり、「公共建築数量積算基準」としてまとめられ、「官庁営繕関係基準類の統一化に関する関係省庁連絡会議」において、府省庁の統一基準として決定されたものであります。

ぜひこの機会に、公共工事はもちろんのこと民間工事の積算業務に携わる方々が受講され、積算業務の効率化及び積算上の重複・脱漏を避けるための計測・計算の積算を実務にご活用くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 開催地/開催日/会場/定員

* 駐車場の確保はしておりません

開催地	開催日	会場	定員
徳島	平成30年 9月7日(金)	あわぎんホール（会議室6） 徳島市藍場町2丁目14番地 TEL 088-622-8121	30人
広島	平成30年 9月20日(木)	RCC文化センター（会議室611） 広島市中区橋本町5-11 TEL 082-222-2277	40人

2. 時間割 **10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)**

3. 講師 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

副支部長 八道 憲一 〈鹿島建設(株)中国支店建築部見積・調達グループ〉

4. テキスト 「建築数量積算基準・同解説」平成29年版 **4,320円(税込)**

編集：(財)建築コスト管理システム研究所(発行共) (公社)日本建築積算協会

5. 受講料(税込)

区 分	受講料+テキスト代	テキスト持参の方
積 算 協 会 会 員	8, 3 2 0 円	4, 0 0 0 円
建築積算士・協賛団体会員・官公庁	1 1, 3 2 0 円	7, 0 0 0 円
一 般	1 3, 3 2 0 円	9, 0 0 0 円

6. 申込方法 申込書をFAXまたはE-mailでお送りください
 受講料は郵便振替でご送金ください。受講日の3日前までにはお振込ください
 受講番号を記してご返送いたしますので当日ご持参ください

7. 申 込 先 (公社)日本建築積算協会中国四国支部
 〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12砂原ビル301号
 TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

8. 送 金 先 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

ゆうちょ銀行 振替貯金(郵便振替)口座番号 01300-7-55494

9. そ の 他 ご欠席の場合、テキストはお送りいたしますが受講料の払戻しはいたしかねます
 受講者の変更は早急にご連絡ください

(FAX 082-221-9794)

平成30年 月 日

「建築数量積算基準」講習会 ☐ 徳島会場 ☐ 広島会場(希望会場に☑)

受講申込書

氏 名 (フリガナ)	該当する所属に☑・登録番号を記入	テキスト	受講料合計	※受講番号
()	☐ 積算協会会員 (No.) ☐ 後援・協賛団体会員 ☐ 建築積算士 (No.) ☐ 官公庁 ☐ 一般	要・不要 (○で囲んでください)	円	※受講番号を記してご返送いたします
勤 務 先 名				
勤 務 先 住 所	〒 -	TEL () - FAX () - E-mail		
*受講票送付先 (上記以外の場合)	〒 -	TEL FAX E-mail		

(会場地図： 要 ・ 不 要)

- ◆テキストをお持ちでない方はテキスト要に○を付けてください
- ◆受講料はテキスト代を含めてご記入ください。テキスト不要の方は「テキスト持参の方」欄の金額をご記入ください
- メールによる協会からのお知らせを今後希望しない方は☑をお願いします → ☐